

別府商工会議所BCP（事業継続計画）および参考資料

| 資料番号 | 資料名 | 備考 |
|------------------------|-------------------------------|----|
| (1) 別府商工会議所BCP（事業継続計画） | | |
| 資料① | 役職員携行カード | |
| 資料② | 緊急時連絡先一覧 | |
| 資料③ | 避難ルートマップ | |
| 資料④ | 災害対策本部メンバーリスト | |
| 資料⑤ | 災害時業務リスト | |
| 資料⑥ | 救護用品一覧表 | |
| 資料⑦ | 備蓄品リスト | |
| 資料⑧ | 立ち入り判断基準 | |
| 資料⑨ | 帰宅判断基準 | |
| 資料⑩ | 感染症対策 | |

| (2) 参考資料 ※災害発生時にそのまま使用／既に作成済の類似資料で代替可能 | | |
|--|---|------------|
| 参考① | 消火設備の使用法 | |
| 参考② | 応急処置の方法 | |
| 参考③ | 負傷者情報一覧表 | 災害時にそのまま使用 |
| 参考④ | 職員安否情報等確認用リスト（帰宅・滞在・勤務可否含む） | |
| 参考⑤ | 正副会頭・議員連絡先リスト（安否・事業所状況確認用） | |
| 参考⑥ | 事務所被害報告シート | 災害時にそのまま使用 |
| 参考⑦ | 被害情報確認シート | 災害時にそのまま使用 |
| 参考⑧ | 社外被災者受け入れリスト | 災害時にそのまま使用 |
| 参考⑨ | 訓練の種類 | |
| 参考⑩ | 自所地域のリスクの認識 | |
| 参考⑪ | オフィスの固定対策要領 | |
| 参考⑫ | 水災における事前対策 | |
| 参考⑬ | 国土交通省出典：大規模水災害に関するタイムラインの流れ | |

【資料①】役員執行カード

初期動作のポイント

自身/家族の安全確保

1 自身/家族の安全確保

2 避難場所

3 家族との連絡手段

4 会議所への安否報告

5 会社への安否報告

6 指示があるまで原則待機

20XX年版

3 家族との連絡手段

電話、携帯電話がつかない場合、下記の電話番号からサービスも利用する。
※震度6以上の地震等の災害発生時に開成される。

【伝言板機能】

各社株式会社（MENU）
Yahoo!ケータイなどのトップメニューにある「災害発生時」を開き、「登録」を選択して伝言板を登録する。

【伝言板機能】

任意の携帯電話のトップメニューから「災害発生時」を開き、「確認」を選択して被災地の人の携帯電話番号を入力して伝言板を見る。
→「171」伝言板
→「171」伝言板
→「171」伝言板

※音声ガイダンスに沿って操作

4 安否報告ルール<例>

●安否確認システムで、必ず会社へ自身の安否を報告する。

●安否確認システムを利用できない場合は、緊急連絡網により安否報告を行う。
※報告内容
⇒「会社への安否報告」参照

●会社にいる従業員は、避難後に点呼を実施の上、点呼結果をとりまとめ隊長に報告する。

1 自身/家族の安全確保①

● 屋内にいる時

1. 机やテーブルの下に隠れる
2. 伏せて外に飛び出さない

● 屋外にいる時

1. カバン、着衣等で頭を保護する
2. 安全な建物へ避難、前後端も活用
ガラス飛散範囲⇒建物高さの1/2
3. ブロック塀、門柱等に近寄らない

● 電車・地下鉄に乗車している時

1. 吊革等につかつかまえる
2. 乗務員に従い冷静に行動（勝手にドアを開けたり線路に降りたりしない）

● 車に乗っている時

1. 徐々に速度を落とし左側に車を寄せ停止、エンジンを切る。
2. 揺れがおさまるまで車外に出ない。
3. 車から離れるときは、キーをつけたままにし、ロックはしない。

1 自身/家族の安全確保②

● 揺れがおさまったら

1. 初期消火
※火が天井に届いていたらあきらめて逃げる
2. 救助活動
※周囲と協力し、無理のない所からガラス飛散範囲⇒建物高さの1/2
3. ドアや窓を開けて避難ルートを確認

● 避難する場合は？

※避難前、避難後に人数確認を行う
※備品を持って避難場所へ

2 避難場所

● 勤務地を基点とした避難場所

避難場所

広域避難場所

● 自宅を基点とした避難場所

避難場所

広域避難場所

※運動場上の場合には各交通機関、警察、消防署の指示に従い、その地域の避難場所等に一旦避難する。

(参考) リスクの認識

リスクの種類

南海トラフ地震

その他地震

津波

洪水

土砂災害

火山噴火

火山噴火

（参考）リスクを減らす際に有用なホームページ

- ◆内閣府ホームページ（南海トラフ地震）
- ◆別府市ホームページ
- ◆SHIS地震ハザードマップ（国土交通省）：地震リスク
- ◆重ねるハザードマップ（国土交通省）：洪水・土砂災害・津波リスク

(参考) リスクの認識

NTT災害用伝言ダイヤル(171)

伝言板機能
再生方法
（安否の登録）
171にダイヤル
ダイヤル
1をダイヤル
ダイヤル
電話番号を入力
ダイヤル
メッセージ録音

auの場合

EZwebのトップメニューから「災害用伝言板」を選択し、同様の操作を実施。

softbankの場合

Yahoo!ケータイのトップメニューから「災害用伝言板」を選択し、同様の操作を実施。

(参考) 災害用伝言板利用方法②

3.メッセージの確認

「災害用伝言板」から安否情報を確認したい人の携帯番号を入力し、メッセージを確認する。

インターネット経由で全国から確認可能。

【メッセージ保存期間】

登録から最大72時間

● auの場合

EZwebのトップメニューから「災害用伝言板」を選択し、同様の操作を実施。

● softbankの場合

Yahoo!ケータイのトップメニューから「災害用伝言板」を選択し、同様の操作を実施。

(参考) 災害用伝言板利用方法①

● NTTドコモの場合

1. サービスの開始
震度6以上の地震等の災害が発生すると「Menu」のトップに「災害用伝言板」が追加される。

2. メッセージの登録

「無事です」「被害があります」「自宅に居ます」「避難所に居ます」の4つの中から選択。その他、全角100文字以内のコメントを登録可能。

【メッセージ登録可能件数】

1携帯電話番号で10件
10件を超えるメッセージは古いものから順次上書きされる。

6 従業員行動指針

●会議所からの指示があるまでは、安全な場所待機し、自らの判断で勝手に動かない。

●自分自身、及び家族の人命の安全確保を第一として行動する。

初動動作のポイント

自身/家族の安全確保

1 自身/家族の安全確保

2 避難場所

3 家族との連絡手段

4 会議所への安否報告

5 会社への安否報告

6 指示があるまで原則待機

3 家族との連絡手段

電話、携帯電話がつかない場合、下記の電話番号からサービスも利用する。
※震度6以上の地震等の災害発生時に開成される。

【伝言板機能】

各社株式会社（MENU）
Yahoo!ケータイなどのトップメニューにある「災害発生時」を開き、「登録」を選択して伝言板を登録する。

【伝言板機能】

任意の携帯電話のトップメニューから「災害発生時」を開き、「確認」を選択して被災地の人の携帯電話番号を入力して伝言板を見る。
→「171」伝言板
→「171」伝言板
→「171」伝言板

※音声ガイダンスに沿って操作

4 安否報告ルール<例>

●安否確認システムで、必ず会社へ自身の安否を報告する。

●安否確認システムを利用できない場合は、緊急連絡網により安否報告を行う。
※報告内容
⇒「会社への安否報告」参照

●会社にいる従業員は、避難後に点呼を実施の上、点呼結果をとりまとめ隊長に報告する。

(参考) リスクの認識

リスクの種類

南海トラフ地震

その他地震

津波

洪水

土砂災害

火山噴火

火山噴火

（参考）リスクを減らす際に有用なホームページ

- ◆内閣府ホームページ（南海トラフ地震）
- ◆別府市ホームページ
- ◆SHIS地震ハザードマップ（国土交通省）：地震リスク
- ◆重ねるハザードマップ（国土交通省）：洪水・土砂災害・津波リスク

(参考) リスクの認識

NTT災害用伝言ダイヤル(171)

伝言板機能
再生方法
（安否の登録）
171にダイヤル
ダイヤル
1をダイヤル
ダイヤル
電話番号を入力
ダイヤル
メッセージ録音

auの場合

EZwebのトップメニューから「災害用伝言板」を選択し、同様の操作を実施。

● softbankの場合

Yahoo!ケータイのトップメニューから「災害用伝言板」を選択し、同様の操作を実施。

(参考) 地震発生時の被災想定

被災項目

被災内容

影響

対策

対応状況

備考

被災項目

被災内容

影響

対策

対応状況

備考

被災項目

被災内容

影響

対策

対応状況

備考

被災項目

被災内容

(参考) 帰宅指示・判断基準

●帰宅経路の安全が確認できるまで帰宅しない
・明るいうちに自宅到着できる者は、帰宅経路の安全が確認できたら帰宅可とする。（徒歩毎時10kmで計算すると10kmは1時間を目安とする）
・明るいうちに自宅到着不可の者は本社または避難場所へ宿泊させ、翌朝帰宅する。
・帰宅者は飲食料等を携行する。

●余震が収まってから帰宅する。
・同一方向にはできるだけ複数帰宅する。
・幹線道路を使い帰宅する。

●帰宅したら会社に無事帰宅した旨、報告する
※各部署の行動は避けること！

【資料②】緊急時連絡先一覧

■ 社会インフラ

| 項目 | 名称 | 担当 | 連絡先 | 所在地 | URL | 備考 |
|-------|--------------|----|--------------|-------------------------------|---|----|
| 電気 | 九州電力 別府配電営業所 | | 0120-986-947 | 別府市餅ヶ浜町4番33号 | http://www.kyuden.co.jp/redirect_td_info_teiden | |
| 水道 | 別府市 上下水道局 | | 0977-23-0361 | 別府市大字別府字野口原3088-27 | | |
| ガス | 大分瓦斯 | | 0977-24-2111 | 別府市北的ヶ浜町5-25 | http://www.oitagas.com/about/index.html | |
| 電話 | 災害時特設公衆電話 | | | | | |
| 電話 | NTT西日本 大分支店 | | 0120-747-488 | 大分市長浜町3-15-7 | https://www.ntt-west.co.jp/oita/ | |
| 燃料 | （株）西石油 | | 0977-21-2141 | 別府市流川通り18丁目 ラクテノンチメインゲート2F | https://www.nishisekiyu.jp/ | |
| IT/通信 | 大分交通(株) | | 097-532-5949 | 大分市新川西8組の3 | http://www.oitakotsu.co.jp/company/group.php#a | |

■ 交通機関、道路

| 項目 | 名称 | 担当 | 連絡先 | 所在地 | URL | 備考 |
|---------|-------------|----|--------------|-------------------|---|----|
| 鉄道 (JR) | JR九州 別府駅 | | | 別府駅前 | http://www.jrkyushu.co.jp/trains/unkou.php | |
| バス | 亀の井バス 別府営業所 | | 0977-23-0141 | 別府市大字鶴見3825番地の1 | http://www.kamenoibus.com/info.php | |
| | 大分交通 別府営業所 | | 0977-67-1331 | 別府市大字内壩字北尾間58番地の1 | http://www.oitakotsu.co.jp/ | |
| 道路 | 大分県別府土木事務所 | | 0977-67-0211 | 別府市大字鶴見字下田井14-1 | https://www.pref.oita.jp/site/bepu17003/ | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

■ 消防、警察、自治体

| 項目 | 名称 | 担当 | 連絡先 | 所在地 | URL | 備考 |
|-----|--------|----|--------------|---------------|---|----|
| 消防 | 別府市消防署 | | 0977-25-1122 | 別府市上野口町19番27号 | https://www.city.beppu.oita.jp/fire-dep/index.html | |
| 警察 | 別府警察署 | | 0977-21-2131 | 別府市田の湯町13-13 | https://www.pref.oita.jp/site/keisatu/beppusho.html | |
| 市役所 | 別府市役所 | | 0977-21-1111 | 別府市上野口町1番15号 | https://www.city.beppu.oita.jp/ | |

■ 近隣医療機関

| 項目 | 名称 | 診療科 | 連絡先 | 所在地 | URL | 備考 |
|----|--|-----|--------------|-------------|---|----|
| 病院 | 中村病院 | 下記 | 0977-23-3121 | 別府市秋葉町8番24号 | http://hiiragikai.or.jp/ | |
| | (整形外科、外科、肛門外科、呼吸器内科、循環器内科、皮膚科、リハビリテーション科、泌尿器科、消化器外科、内科、消化器内科、形成外科、禁煙外来、特殊診療) | | | | | |

■ 近隣宿泊施設

| 項目 | 名称 | 担当 | 連絡先 | 所在地 | URL | 備考 |
|-----|------------------|----|--------------|------------|---|------|
| ホテル | 別府亀の井ホテル | | 0977-22-3301 | 別府市中央町5-17 | https://www.kamenoi.com/ | 別府駅前 |
| ホテル | HOTEL AZ 大分別府駅前店 | | 0977-27-3333 | 別府市中央町6-2 | https://www.az-hotel.com/beppu/ | 別府駅前 |

■ 業務関連

| 項目 | 名称 | 担当 | 連絡先 | 所在地 | URL | 備考 |
|-------------|---------|----|--------------|----------------|---|----|
| 日商 | 日本商工会議所 | | 03-3283-7823 | 東京都千代田区 | https://www.jcci.or.jp/ | |
| 近隣 商工会議所 | 大分商工会議所 | | 097-536-3131 | 大分市長浜町3丁目15-19 | http://oita-cci.or.jp/ | |

■金融機関

| 項目 | 名称 | 担当 | 連絡先 | 所在地 | URL | 備考 |
|------|--------------|----|--------------|--------------|-----|----|
| 銀行 | 大分銀行 別府支店 | | 0977-21-2121 | 別府市野口中町18-21 | | |
| 信用金庫 | 大分みらい信用金庫 | | 0977-22-1181 | 別府市駅前本町1 | | |
| 銀行 | 豊和銀行 別府支店 | | 0977-23-4361 | 別府市上野口町2-50 | | |
| 信用組合 | 大分県信用組合 別府支店 | | 0977-22-0201 | 別府市光町12-27 | | |

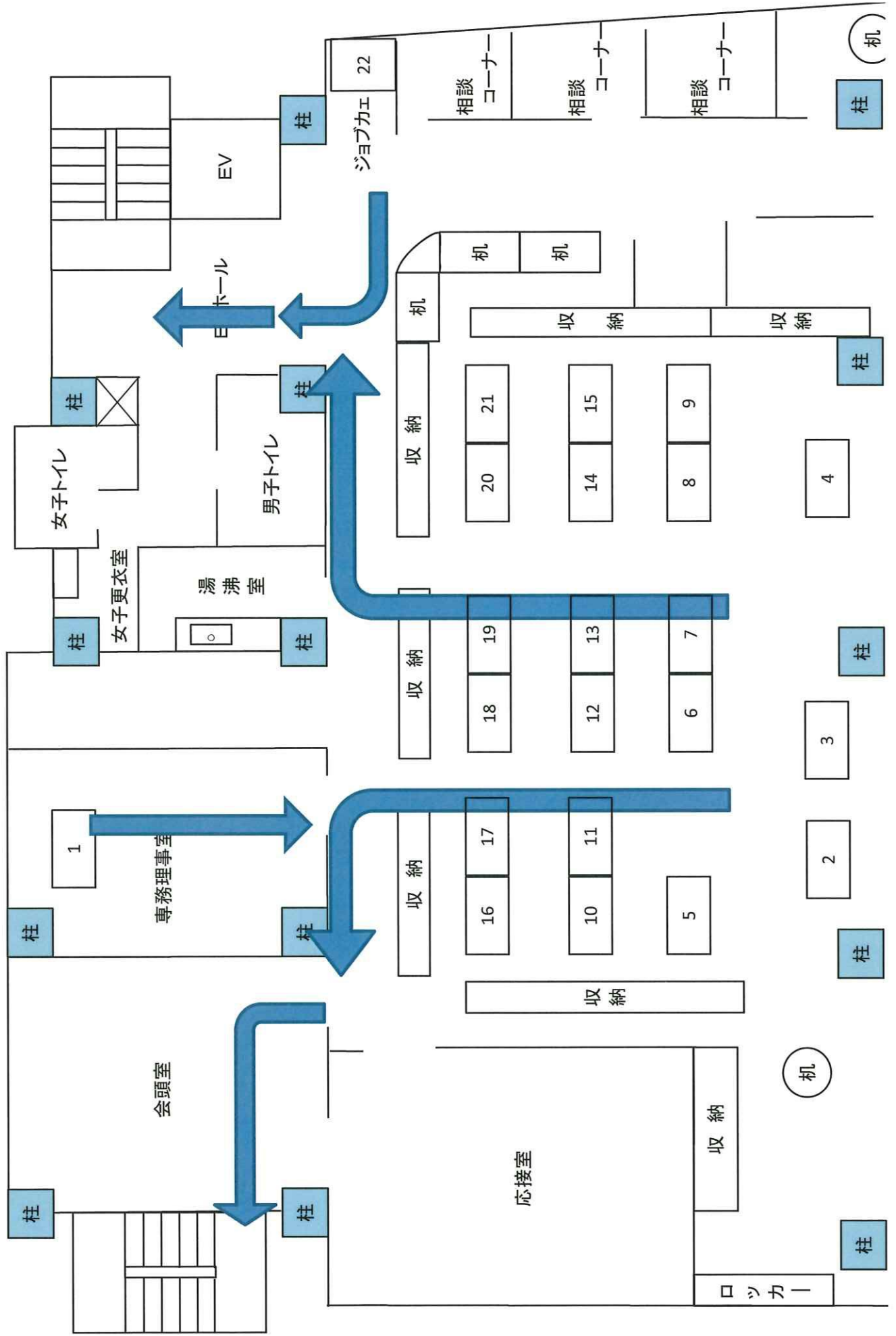
■各種連絡先（設備、システム、物流、損害保険など）

| 項目 | 名称 | 担当 | 連絡先 | 所在地 | URL | 備考 |
|------|-----------------|----|--------------|---------------|---|-----------------|
| 設備 | 旭環境管理(株) | | 0977-21-2145 | 別府市富士見町10番20号 | https://www.asahi-em.co.jp/ | 消防設備（消火器、火災報知器） |
| システム | 大分交通㈱ 情報システム営業部 | | 097-532-5949 | 大分市新川西8組の3 | http://www.oitakotsu.co.jp/company/group.html | パソコンネットワークシステム |
| 郵便局 | 別府郵便局 | | 0570-943-962 | 別府市餅ヶ浜町4-23 | https://map.japanpost.jp/p/search/dt/30017200300/ | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

■近隣の避難所

| 項目 | 連絡先 | 所在地 | 備考 |
|--------|--------------|-------------|----|
| 別府市公会堂 | 0977-22-4118 | 別府市上田湯町6-37 | |
| | | | |
| | | | |

【資料③】避難ルートマップ



【資料④】災害対策本部メンバーリスト

災害対策本部長

※不在時の災害対策本部長代行者

代行順位1位

代行順位2位

災害対策本部メンバー

| 氏名 | 部署・役職 | 災害発生時の担当業務 |
|----|-------|-------------------|
| 1 | | 被害状況の確認・役員議員の安否確認 |
| 2 | | 役員議員の安否確認 |
| 3 | | 職員の安否確認 |
| 4 | | 職員の安否確認 |
| 5 | | テナント・来客の避難誘導 |
| 6 | | テナント・来客の避難誘導 |
| 7 | | テナントの安否確認 |
| 8 | | テナントの安否確認 |
| 9 | | 立入禁止措置・消化活動 |
| 10 | | 立入禁止措置 |
| 11 | | 消化活動・避難誘導 |
| 12 | | 消化活動・避難誘導 |
| 13 | | 避難誘導 |
| 14 | | 避難誘導 |
| 15 | | 避難誘導 |
| 16 | | 避難誘導 |
| 17 | | 消化活動・避難誘導 |

勤務時間外の至急参集メンバーリスト

| 氏名 | 部署・役職 | 電話番号(自宅・携帯) |
|----|-------|-------------|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| | | |

【資料⑥】救護用品一覧表

【救護活動に関する基本方針】

別府商工会議所の職員は、救護活動に従事する場合は、救急隊員や医療従事者など専門知識を有する者の補助者として活動を行う。やむをえず救護活動に従事する者の補助者として、専門知識を有する者の指示に従い、その指示の範囲内において活動を行う。

専門知識を有する者の補助者には従事せず、医療関係者に求められれば救護用品を提供する。

| No. | 品目 | 備蓄量 | 配置場所 | 更新 | | 備考 |
|-----|--------|-------|-------|------------|---------|-------------|
| | | | | 更新日 | 次期更新予定日 | |
| 1 | ガーゼ | 1箱 | 2階事務所 | 2020/12/15 | | |
| 2 | 包帯 | 2本 | 2階事務所 | 2020/12/15 | | |
| 3 | バンソウコウ | 5箱 | 2階事務所 | 2020/12/7 | | |
| 4 | 止血帯 | | | | | 隣接する病院で受診 |
| 5 | 三角巾 | 2本 | 2階事務所 | 2020/12/15 | | 隣接する病院で受診 |
| 6 | タオル | 10枚 | 2階事務所 | 2020/12/7 | | |
| 7 | はさみ | 10セット | 2階事務所 | 2020/12/7 | | |
| 8 | ピンセット | 1セット | 3階事務所 | 2020/12/7 | | |
| 9 | 消毒薬 | 1箱 | 2階事務所 | 2020/12/7 | | |
| 10 | 傷薬 | 1箱 | 2階事務所 | 2020/12/7 | | |
| 11 | かぜ薬 | 5箱 | 2階事務所 | 2020/12/7 | | |
| 12 | 解熱剤 | 2箱 | 2階事務所 | 2020/12/7 | | |
| 13 | やけど薬 | 1箱 | 2階事務所 | 2020/12/7 | | |
| 14 | 温布薬 | 1袋 | 2階事務所 | 2020/12/7 | | |
| 15 | ゴム手袋 | | | | | 隣接する病院で受診 |
| 16 | 副木 | | | | | 隣接する病院で受診 |
| 17 | 体温計 | | | | | 隣接する病院で受診 |
| 18 | 血圧計 | | | | | 隣接する病院で受診 |
| 19 | AED | | | | | 隣接する病院に対応依頼 |
| 20 | 担架 | | | | | 隣接する病院に対応依頼 |

【資料⑦】備蓄品リスト

| 項目 | 保管場所 | 点検月日 | 補充月日 |
|---------------------------|-------------------------|------------|------|
| 緊急避難用ナップザック 携帯品 | | | |
| 食料品（倉庫保管分使用） | 別府商工会議所 4階 | 令和2年12月7日 | |
| 飲料水（倉庫保管分使用） | 別府商工会議所 4階 | 令和2年12月7日 | |
| 救急医薬品セット | 別府商工会議所 2階 | 令和2年12月15日 | |
| 災害時対応マニュアル | 別府商工会議所 2階 | 令和2年12月15日 | |
| 携帯ラジオ | 別府商工会議所 2階 | 令和2年2月25日 | |
| 懐中電灯 | 別府商工会議所 2階 | 令和2年12月15日 | |
| 軍手 | 別府商工会議所 2階 | 令和2年12月15日 | |
| ヘルメット | 別府商工会議所 2階 | 令和2年12月15日 | |
| マスク | 別府商工会議所 2階 | 令和2年12月15日 | |
| 職員名簿 | 別府商工会議所 2階 | 令和2年12月15日 | |
| 笛 | 別府商工会議所 2階 | 令和2年12月15日 | |
| 食料品の備蓄 ※人数×3日分 | | | |
| 乾パン、インスタント食品 | 別府商工会議所 4階 | 令和2年12月15日 | |
| アルファ化米、缶詰、レトルト食品 | 災害時は会議所からの避難を要するため備蓄しない | | |
| ビタミン剤など | 災害時は会議所からの避難を要するため備蓄しない | | |
| 1人1日3リットルの飲料水 | 別府商工会議所 4階 | 令和2年12月15日 | |
| 防災・復旧用品 | | | |
| ビニールシート | 別府商工会議所 4階 | 令和2年12月15日 | |
| 土のう | 別府商工会議所 4階 | 令和2年12月15日 | |
| 拡声器 | 別府商工会議所 4階 | 令和2年12月15日 | |
| 照明器具（電池式） | 別府商工会議所 4階 | 令和2年12月15日 | |
| のこぎり | 災害時は会議所からの避難を要するため備蓄しない | | |
| パール | 災害時は会議所からの避難を要するため備蓄しない | | |
| 油圧式ジャッキ | 災害時は会議所からの避難を要するため備蓄しない | | |
| ペンチ・ハンマー | 災害時は会議所からの避難を要するため備蓄しない | | |
| 発電機、予備燃料 | 災害時は会議所からの避難を要するため備蓄しない | | |
| 保護・救済用品 | | | |
| 救急箱（医薬品、包帯等） | 別府商工会議所 2階 | 令和2年12月15日 | |
| ヘルメット（避難者・帰宅困難者用） | 別府商工会議所 2階 | 令和2年12月15日 | |
| 毛布、寝具 ※避難者、帰宅困難者対応分を含む | 災害時は会議所からの避難を要するため備蓄しない | | |
| 雨具 | 別府商工会議所 2階 | 令和2年2月25日 | |
| タオル | 別府商工会議所 2階 | 令和2年2月25日 | |
| 生活用品、その他 | | | |
| 缶きり、十徳ナイフ | 災害時は会議所からの避難を要するため備蓄しない | | |
| 卓上コンロ・予備燃料 | 災害時は会議所からの避難を要するため備蓄しない | | |
| 鍋・やかん | 別府商工会議所 2階 | 令和2年2月25日 | |
| 紙皿、紙コップ、スプーン、はし | 災害時は会議所からの避難を要するため備蓄しない | | |
| トイレットペーパー | 別府商工会議所 2階 | 令和2年2月25日 | |
| ゴミ袋、ビニール袋 | 別府商工会議所 2階 | 令和2年2月25日 | |
| ライター、マッチ | 災害時は会議所からの避難を要するため備蓄しない | | |
| 紙、鉛筆、油性ペン | 別府商工会議所 2階 | 令和2年2月25日 | |
| 蓋つきポリバケツ | 別府商工会議所 4階 | 令和2年2月25日 | |
| 洗面用具（石鹸） | 別府商工会議所 2階 | 令和2年2月25日 | |
| 生理用品 | 災害時は会議所からの避難を要するため備蓄しない | | |
| 簡易トイレ | 災害時は会議所からの避難を要するため備蓄しない | | |
| カメラ（記録用） | 別府商工会議所 2階 | 令和2年2月25日 | |

【資料⑧】 立ち入り判断基準

<判断基準> 原則、建物の外観を目視で確認し、以下事象が見られた場合は立ち入り不可とする

■立ち入り不可のケース

| No. | 確認事項 | チェック結果 |
|-----|------------------|--------|
| 1 | 火災が発生している | |
| 2 | 不均等に沈下している | |
| 3 | ×状の亀裂が壁面に多数入っている | |
| 4 | 外観上、明らかに建物が傾いている | |
| 5 | | |
| 6 | | |
| 7 | | |

【資料⑨】 帰宅判断基準

＜判断基準＞ 原則、下表のチェック結果をもとに危険がないと考えられる場合に帰宅を認める

■ 収集すべき情報

- ① 行政の指針
- ② 警報の発生状況
- ③ 自宅までの経路の状況（道路や橋梁の通行可否、火災発生エリア、建物崩壊エリア等）
- ④ 自宅までの距離
- ⑤ 日没までの時間
- ⑥ 天候

■ 徒歩で帰宅する場合

| No. | 確認事項 | チェック結果 |
|-----|--|--------|
| 1 | | |
| 2 | ＜日没時刻＞ <input type="checkbox"/> 日没までに帰宅できるか。 （参考）震災時の徒歩帰宅の場合の速度の目安は約2.5km/時。 | |
| 3 | ＜気候＞ <input type="checkbox"/> 数時間先の気候（天気・気温）について、警報等は出ていないか。 | |
| 4 | ＜帰路の状況＞ <input type="checkbox"/> 帰路に大規模な火災が発生していないか。 <input type="checkbox"/> 帰路の道路状況（通行禁止区域、落橋、混雑等）の情報はどうか。 <input type="checkbox"/> 帰路の治安悪化に関する情報はないか。 | |
| 5 | ＜帰宅時の装備＞ <input type="checkbox"/> ヘルメット（あるとベター） <input type="checkbox"/> 携帯電話等の通信機器 <input type="checkbox"/> 小銭、テレホンカード（公衆電話用） <input type="checkbox"/> 歩きやすい靴 <input type="checkbox"/> 地図 <input type="checkbox"/> その他（水、食糧等） | |
| 6 | | |
| 7 | | |
| 8 | | |

■ 車で帰宅する場合

| No. | 確認事項 | チェック結果 |
|-----|--|--------|
| 1 | ＜帰路の状況＞ <input type="checkbox"/> 帰路に大規模な火災が発生していないか。 <input type="checkbox"/> 帰路の道路状況（通行禁止区域、落橋、混雑等）の情報はどうか。 | |
| 2 | ＜停電＞ <input type="checkbox"/> 停電していないか。 | |
| 3 | ＜帰宅時の装備＞ <input type="checkbox"/> 車に燃料は十分にあるか。 <input type="checkbox"/> 携帯電話等の通信機器 <input type="checkbox"/> 小銭、テレホンカード（公衆電話用） <input type="checkbox"/> 地図 <input type="checkbox"/> その他（水、食糧等） | |
| 4 | | |
| 5 | | |

【資料⑩】 感染症対策

1. 感染症の拡大防止策

| | |
|---|--|
| 手洗いの徹底 マスクの着用 | <input type="checkbox"/> 利用者・職員にマスク着用の徹底を周知し、着用していない場合は配布等に努めている。 <input type="checkbox"/> 消毒備品等を各所に設置し、利用者・職員に手洗いや手指消毒の徹底を周知している。 <input type="checkbox"/> 共用タオル等を使用しない、衣類をこまめに洗濯するなど、衛生管理を徹底している。 |
| ソーシャル ディスタンス | <input type="checkbox"/> 行列整理や床の目印表示等により、混雑を回避している。 <input type="checkbox"/> 座席の工夫など従業員も含めて対人間隔を確保し、大声で会話しないよう周知している。 <input type="checkbox"/> 対面が想定される場所への遮蔽物の設置等で接触機会を低減している。 |
| 3密※を 避けた行動 <small>※密閉、密集、密接</small> | <input type="checkbox"/> 3密が予想される場合、入場者数・滞在時間の制限等を行っている。 <input type="checkbox"/> 扉や窓を開け、扇風機を外部に向けて使用するなど、定期的な換気を行っている。 <input type="checkbox"/> 職員の休憩室等はできる限り換気を行い、対面で食事・会話をしないようにしている。 |
| 施設の 清掃・消毒 | <input type="checkbox"/> 複数の人が触れる場所や物品を極力減らし、難しい場合はこまめに清掃・消毒している。 <input type="checkbox"/> 使用済みマスク等は、ビニール袋に入れて縛るなど密閉して捨てるよう表示している。 <input type="checkbox"/> 清掃・消毒・ごみ回収は手袋・マスクを着用し、事後に手洗い・手指消毒を徹底している。 |
| 利用者・職員の 体調管理 | <input type="checkbox"/> 利用者で熱がある者は入場をご遠慮いただくようお願いするなどの取組を行っている。 <input type="checkbox"/> 職員に出勤前に検温や体調確認をさせ、毎日報告させている。 <input type="checkbox"/> 体調不良の職員に休養を促し、勤務中に体調不良になった者はただちに帰宅させている。 <input type="checkbox"/> 所轄の保健所の確認や来場者の把握など、感染者等の発生に備えた取組を行っている。 |

【留意点】

新型インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等については、平時より拡大防止を図ることが重要であり、事業を実施していくためには、商工会館・事業所等での感染防止対策の徹底を図る必要がある。宇佐市が定めるガイドライン等も参考にしつつ、上記のような基本動作については予め徹底しておく。

2. 感染症発生時の対応

| 時間 | 優先業務とすべき事項 | 職員の対応 | |
|-------------------|--|--|--|
| 発生前 (海外発生フェーズ) | <ul style="list-style-type: none"> 社内における感染防止策の周知徹底 感染流行国への出張禁止 安否確認システムによる連絡先の整備・確認および職員の家族に要介護者がいるか等の属性情報の整理 危機対策本部の設置準備 必要備品（マスク・消毒薬等）の調達 優先業務のランク付け 在宅勤務可能業務の選定 人手不足に備えた業務体制の構築（ジョブローテーション等） | <<勤務中>> ■ マスク着用、手洗いの励行等感染予防対策 ■ 安否確認システムの確認への返信 | <<勤務外（通勤中含む）>> ■ マスク着用、手洗いの励行等感染予防対策 ■ 安否確認システムの確認への返信 ■ 子供・要介護者等、感染が拡大した際の対応の検討 |
| | | <<勤務中>> ■ 感染防止対策の徹底 ■ 公共交通機関を利用しない方法の検討・時差出勤の検討 ■ 安否確認システムへ必ず返信及び家族に留意事項がある場合の報告 ※感染拡大防止を第一に考え、体調に不安がある場合は無理せず自宅待機とする。 | <<勤務外（通勤中含む）>> ■ 感染防止策の徹底 ■ 公共交通機関をなるべく避ける ■ 安否確認システムへ必ず返信及び家族に留意事項がある場合の報告 ■ 不要不急の外出を避ける ※感染拡大防止を第一に考え、体調に不安がある場合は無理せず自宅待機とする。 |
| 発生 当日 | <ul style="list-style-type: none"> 安否確認システムの発動（役職員の出社体制を指示・確認） 通勤手段の確保（徒歩・自転車・自家用車を使用可能な場合優先する） 危機対策本部の設置（正副会長や役員と連絡をとり、事務局長や経営指導員責任者は参集） 削減候補業務を段階的に縮小、テレワークの指示 レイアウトの変更、時差出勤の指示 | <<勤務中>> ■ 感染防止対策の徹底 ■ 公共交通機関を利用しない方法の検討・時差出勤の検討 ■ 安否確認システムへ必ず返信及び家族に留意事項がある場合の報告 ※感染拡大防止を第一に考え、体調に不安がある場合は無理せず自宅待機とする。 | <<勤務外（通勤中含む）>> ■ 感染防止策の徹底 ■ 公共交通機関をなるべく避ける ■ 安否確認システムへ必ず返信及び家族に留意事項がある場合の報告 ■ 不要不急の外出を避ける ※感染拡大防止を第一に考え、体調に不安がある場合は無理せず自宅待機とする。 |

【参考①】 消火設備の使用法

(1) 大きな声で周囲の人に火災を知らせ、消火器を火災場所まで運ぶ。

(2) 消火器の安全栓を抜く。



(3) ホースをはずし火元に向ける。

この事業所の消火器は、『2階事務所・1階駐車場』にあります。



(4) レバーを強く握る。



(5) 放射する。



<参考：横浜市消防局資料から抜粋>

【注意】

天井に炎が到達または天井に燃え移った時点で、消火器による消火活動はできないと判断する。
その場合、速やかに初期消火を中止し避難をはじめ。

第②章 おぼえておこう！応急手当 身に覚えよう！

大きな災害が発生して、けがをしてしまった場合、また、自分は無事でも家族やまわりの人がけがをしている場合、どうすればよいのでしょうか。災害時は、ふだんのように救急車がかけつけられないことも考えられます。こうした場合にそなえて、少しでも役立つ応急手当の知識を身につけておきましょう。

けがの 応急手当

やってみよう！

1. 切りキズ などによる出血

キズの手当では、1.出血を止める(止血)、2.細菌の侵入を防ぐ、3.痛みをやわらげる、という3つのことを意識しながら行う。



応急手当

1. 出血しているところを完全に
おおえる大きさの清潔なガーゼ
や布でやや強く押さえ、止
血する。
2. 感染を清潔に保ち、傷面など
を覆く。
3. じかに血液にふれないように
ビニール・ゴム手袋を利用す
る(グローブの類などでもよい)。

応急手当

1. 流水で顔を冷やすが
いびきや痛みが、水
が出ないときは、水で
ぬらした清潔なガーゼ
やタオルをひんぱんに
かえて冷やす。
2. 水ぶくれは破らないよ
うにする。
3. 清輪ガーゼがきれいな
布を当て、消毒をする。



2. やけど

- ※キズ、やけどの場合、やたら
に薬品を使うのはやめよう。
※キズ口に直接、わたやチリ紙
を当てないようにしよう。
- ※キズややけどがひどい場合は、
病院でみてもらおう。

★骨折のみがた

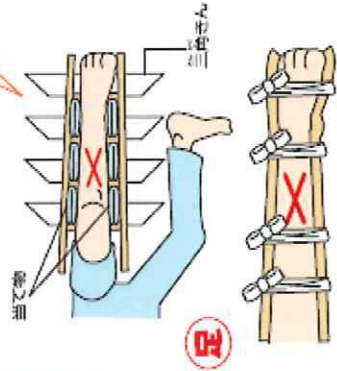
- 激しい痛み
- はれたり変形している
- 冷や汗がでたり、発熱がする
- さわってみると骨がずれている
- キズ口から骨のほしが出ている

応急手当

1. 出血している場合は、その手当ををする。
2. 前手を当て、痛くない位置で固定する。前手は骨
折部分の上下の関節より高くする。
3. 骨が突き出しているときは、その上に清潔なガーゼ
か布を当て、シーツなどで覆く。



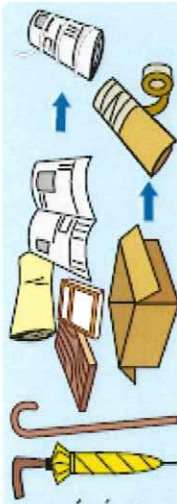
固定のみがた



1. 骨折しているところの両側から、前手を当てる。
2. 三角巾でつつたあと、さらに胸壁に固定する。

★前手とは？

棒や板、かざ、ステッキ、段ボール、新聞紙・雑誌(がたく折り面げる)、布などで、骨折部分を動かさないように固定できるもの。



- ※骨折したところはしっかり固定して動かさないようにする。
- ※骨がとび出ししている場合でも、元に戻さない。また、キズ口は洗わないこと。
- ※固定がゆるぎずでると血の流れが悪くなり、危険な場合もあるので注意する。
その観察のために、指先や足先が青くなるようにしておく。

4. ねんざ

① 三角せん1枚を用い、
たまたみ、甲皮を足のうら
に当てる。

② 三角せん2枚を用い、
たまたみ、甲皮を足のうら
に当てる。

③ 三角せんの画はしを
足の甲の方に回し、両
足首で交差させ、両
はしをかかととかな
めにまいた三角せん
の内側に通す。

④ 三角せんの画はしを
足首の前で結ぶ。

⑤ 三角せんの画はしを
しを足首のうし
るに引き上げて
交差させる。

応急手当
1. 患部は冷やす。
2. くっつきはそえ木の
かわりになるので、
ぬがないでその上
から三角せんや布
などで固定する。

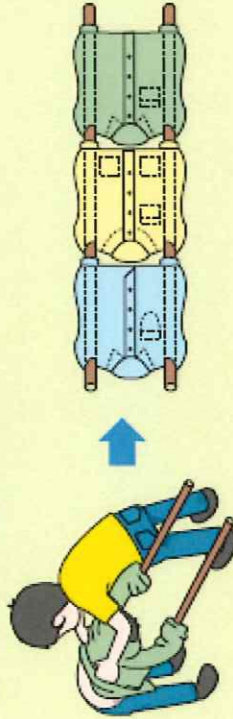
知っていると便利!

★応急担架のつくり方

動けない人を運ぶときは、衣類や毛布を使って、
応急担架をつくります。

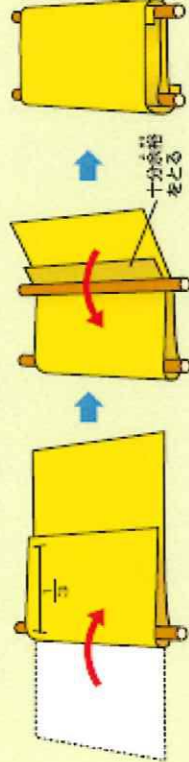
1 上着を活用

図のように2本の棒に上着を通します。



2 毛布を活用

毛布の1/3のところに棒を置いて、毛布をおり返してつくります。



救急箱の中身

★救急箱の中身の例

※熱帯地はいつも同じ場所に置こう。
※薬やガーゼは使ったらすぐに補充しよう。
※年1回は点検をして、古くなった薬やガーゼは捨てよう。
※救急箱の中身は必要最低限のものだけにしよう。



知ってほしいもの

病院がいっぱいになってしまうと...

災害が発生して多くのけが人がでると、みんな病院でみてもらおうと考
えます。しかし、病院やお医者さんも被害を受け、満足な手当ができない
ことも考えられます。ただでさえけが人が入っていっぱい、しかも施設が使えない。
そのとき問題になるのが、本当に手当を必要としている人と、そうでない
人の区別です。災害時に、けがの程度に応じて患者を区分していくことを「ト
リアージ」といいます。トリアージはフランス語で、もともとコーヒー・タ
を運ぶときに使われた箱だと書かれており、現場ではトリアージ・タ
ップという色のついたラベル(黒、赤、黄、緑)を使って患者の区分をします。
わたくしども本の知識ばかりでなく、講習などで体験することによって、
応急手当や救出搬送の知識を身につけ、いざというときに役立てたいもの
です。



トリアージ・タッグ

どうするの？

人がたおれていたら

① 意識があるか調べる

★意識の障害があった場合は、すぐその場で救急車をよんでもらったり、大勢でまわりの人をよびます。

② 協力してくれる人を求める

★よびかけて返事をするか、★話はできるか、★手足を動かしているか、★痛みに対して反応はあるか。

③ 5つの観察と応急手当

1. 周囲の安全の確認

たおれている場所が安全かどうかを確認し、危険な場所ならば安全な場所に移動する。

2. 出血の確認

★出血を確認するときは、目をふりに触るにそらさないようにしよう。★正しい方法を身につけるために、応急手当の講習会を受けよう。

3. 救急車をよぶ

★救急車のよびかたは、P(車)をみてくだい。★車の中に向かっていたら車列のぞで、車線や位置はあせとる。★よびかけても反応がないときは、むやみにおこしたり、ほすつたけしない。★状況を確認するときは、目をふりに触るにそらさないようにしよう。★正しい方法を身につけるために、応急手当の講習会を受けよう。

4. 気道の確保

★息が止まっていたら、すぐに人工呼吸を行う。

5. 呼吸の確認

★息が止まっていたら、すぐに人工呼吸を行う。

人工呼吸

① 喉道と人工呼吸器の位置を確認する。



② 息が止まっていたら、すぐに人工呼吸を行う。



胸骨圧迫



① 胸の真ん中に手を重ね、両手に体重をかけて、胸骨に体重をかけ、深さ約5cm～5cm程度、重なるように1分間100回のペースで30回以上、90kg/70kg



③ 30回圧迫後、人工呼吸を2回行います。この動作を一連の動作で繰り返します。

AEDが到着したら



① 電源を入る



② 電圧ショックの部位はAEDの電極貼付シートに指示通りに貼ります。



③ 電圧ショックを受ける際も電極シートが貼られていないことを確認してから、付属しているショックボタンを押します。

④ 以後は、AEDの音声メッセージに従います。

★心臓病(心臓病)、AEDの手帳、救急隊員の手帳で、目の下の位置や目の下の位置(※)は、胸の真ん中(※)が正しいです。使用どおりの位置が正しいです。

★夏は暑さによる脱水症状に注意

夏場、注意しなければいけないのは、暑さによる脱水症状です。暑いと人間は汗をかきますが、このとき水分や塩分は体の外へ出てしまいます。すると、血液が濃れにくくなってしまい、その分血液を送り出すために心臓に負担がかかります。脱水症状をおこすと、頭痛、ほてり、めまい、体温上昇、だるさなどの症状があらわれ、意識がなくなり危険な状態になることもあります。△りをして長い時間炎天下で運動をしないことがいちばんですが、次のことに注意しましょう。

予防法

- ★外ではぼうしをかぶり、長い時間炎天下で過ごさない。
- ★こまめに水分をとる。スポーツドリンクは糖分や塩分、ミネラルも同時に補給できます。
- ★脱水を防ぐために、こまめに水分をとる。
- ★休息 楽な状態に姿勢をさせ、衣服をゆるめたりめがせたりして、体を冷やす。
- ★冷却 エアコンの入っているところ、風通しの良い日かげなどですすまひいところで休ませる。
- ★水分補給 水が飲めるようであれば、少しずつ水を飲ませる。

応急手当

※ほてりがある、意識がはっきりしないなど、危険な状態であれば救急車をよぼう。

【参考③】負傷者情報一覧表

月 日 時 分 (24時制) 時点

| No. | 受付日時 | 所属 | 負傷者氏名 | 救護所受付者 | 負傷箇所 | 症状 | 処置 | ステータス | | | 備考 |
|-----|------|----|-------|--------|------|-------|----|---------------|---------------|----------|----|
| | | | | | | | | 症状 | 病院への搬送状況 | 家族への連絡状況 | |
| 1 | | | | | | 軽・重・死 | | 不要・未・済(/、:) | 不要・未・済(/、:) | | |
| 2 | | | | | | 軽・重・死 | | 不要・未・済(/、:) | 不要・未・済(/、:) | | |
| 3 | | | | | | 軽・重・死 | | 不要・未・済(/、:) | 不要・未・済(/、:) | | |
| 4 | | | | | | 軽・重・死 | | 不要・未・済(/、:) | 不要・未・済(/、:) | | |
| 5 | | | | | | 軽・重・死 | | 不要・未・済(/、:) | 不要・未・済(/、:) | | |
| 6 | | | | | | 軽・重・死 | | 不要・未・済(/、:) | 不要・未・済(/、:) | | |
| 7 | | | | | | 軽・重・死 | | 不要・未・済(/、:) | 不要・未・済(/、:) | | |
| 8 | | | | | | 軽・重・死 | | 不要・未・済(/、:) | 不要・未・済(/、:) | | |
| 9 | | | | | | 軽・重・死 | | 不要・未・済(/、:) | 不要・未・済(/、:) | | |
| 10 | | | | | | 軽・重・死 | | 不要・未・済(/、:) | 不要・未・済(/、:) | | |

【参考⑥】事務所被害報告シート

| | | | |
|------|--|------|--|
| 確認場所 | | 確認日時 | |
| 確認者 | | | |

| 確認項目 | | 確認内容 | 確認結果 | 備考 |
|-------|---------|----------|------|----|
| 火災 | | 火災発生の有無 | | |
| 2F事務所 | 床 | 陥没 | | |
| | 壁・扉 | 亀裂、破損 | | |
| | 天井パネル | 亀裂、落下 | | |
| | PC端末 | 破損、落下、転倒 | | |
| | その他 | | | |
| 廊下 | 床 | 陥没 | | |
| | 壁 | 亀裂、破損 | | |
| | 天井パネル | 亀裂、落下 | | |
| 給湯室 | ガス | 漏れ、ガス臭 | | |
| | 水道 | 漏水、水が出るか | | |
| | その他 | 棚、食器の破損 | | |
| トイレ | 水道 | 漏水、水が出るか | | |
| | 便器など | 破損 | | |
| | 窓・鏡 | ガラス割れ | | |
| 建物全体 | 建物躯体 | 倒壊の恐れ | | |
| | 電力 | 停電 | | |
| | 階段 | 亀裂、破損 | | |
| | 空調 | 停止 | | |
| その他 | 1F テナント | 亀裂、破損 | | |
| | 3F 会議室 | 亀裂、破損 | | |
| | 屋上 ポンプ室 | 亀裂、破損 | | |
| | 玄関 | 自動ドア故障 | | |
| | | | | |

【参考⑦】被害情報確認シート（第 報）

| | | | |
|------|---|---|-------------------|
| 作成日時 | 月 | 日 | 作成者 (所属・役職・氏名) |
| | 時 | 分 | |

【地震関連情報】

| | | | |
|--------|---|--------------|--|
| 震度 | <input type="checkbox"/> 震度7 <input type="checkbox"/> 震度6強 <input type="checkbox"/> 震度6弱 <input type="checkbox"/> 震度5強 <input type="checkbox"/> その他() | | |
| 津波 | <input type="checkbox"/> 被害あり | 状況 | |
| | <input type="checkbox"/> 被害なし | | |
| 余震発生状況 | 状況 | | |
| 天候情報 | 天候: 降水確率: | 気温: 日没時間: | |
| その他 | 状況(その他特記事項等) | | |

【会館の周辺状況】

| 分類 | 項目 | 周辺状況 | 備考/その他地域状況 |
|--------|-----------|---|------------|
| 周辺火災 | 周辺での火災発生 | <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (発生地域:) (消火状況:) | |
| 周辺建物 | 周辺建物の損壊状況 | <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (発生地域:) (被害状況:) | |
| ライフライン | 電力 | <input type="checkbox"/> 通電 <input type="checkbox"/> 停電 (復旧見込時期:) | |
| | 上水道 | <input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 断水 (復旧見込時期:) | |
| | 下水道 | <input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常 (復旧見込時期:) | |
| | ガス | <input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 停止 (復旧見込時期:) | |
| 通信 | 固定電話 | <input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 困難 <input type="checkbox"/> 不通 | |
| | 携帯電話 | <input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 困難 <input type="checkbox"/> 不通 | |
| | インターネット | <input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 困難 <input type="checkbox"/> 不通 | |
| | その他通信 | <input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 困難 <input type="checkbox"/> 不通 | |
| 交通(鉄道) | 線 | <input type="checkbox"/> 稼動 <input type="checkbox"/> 運休 <input type="checkbox"/> 他 | |
| | 線 | <input type="checkbox"/> 稼動 <input type="checkbox"/> 運休 <input type="checkbox"/> 他 | |
| | 線 | <input type="checkbox"/> 稼動 <input type="checkbox"/> 運休 <input type="checkbox"/> 他 | |
| 交通(道路) | | <input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 渋滞 <input type="checkbox"/> 交通規制 | |
| | | <input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 渋滞 <input type="checkbox"/> 交通規制 | |
| | | <input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 渋滞 <input type="checkbox"/> 交通規制 | |
| | | <input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 渋滞 <input type="checkbox"/> 交通規制 | |
| その他 | 原発状況 | <input type="checkbox"/> 稼動 <input type="checkbox"/> 停止 <input type="checkbox"/> 損壊等 | |
| | 避難所状況 | <input type="checkbox"/> 受け入れ可 <input type="checkbox"/> 受け入れ不可 | |
| | 政府・自治体発表 | | |
| | | | |

【参考⑨】訓練の種類

| 訓練名称 | 概要 | 実施目安 | 実施予定日 | 実施日 |
|-----------------|--|-------|----------------------|----------------------|
| 避難訓練 | <p>実際に定められた避難経路に沿って避難行動を実施する。</p> <p>※留意点1 津波想定区域については、津波避難訓練も併せて実施する。</p> <p>※留意点2 大規模水害の場合は、垂直避難(2階避難、階上避難)と水平避難(避難所避難、高台避難等)の2種類の避難が想定されることに留意する。</p> | 年1～2回 | ()月()日 ()月()日 | ()月()日 ()月()日 |
| 消火訓練 | 自所内にある消火器の扱い方や消火方法等について訓練を実施する。 | 年1回 | ()月()日 | ()月()日 |
| 水防訓練 | 大規模水害に備えた止水版・土嚢設置等の訓練を実施する。 | 年1回 | ()月()日 | ()月()日 |
| 応急救護訓練 | 応急手当の方法等について訓練を実施する。 | 年1回 | ()月()日 | ()月()日 |
| 救助訓練 | 下敷きになった人の救助方法や搬送方法等について訓練を実施する。 | 年1回 | ()月()日 | ()月()日 |
| 安否確認訓練 | 導入している安否確認システムの扱い方について訓練を実施する。 | 年1～2回 | ()月()日 | ()月()日 |
| 帰宅訓練(徒歩) | 交通機関が遮断していることを想定し、徒歩での帰宅を実施する。 | 年1回 | ()月()日 ()月()日 | ()月()日 ()月()日 |
| 災害対策本部設置訓練 | 災害対策本部のレイアウト等を確認し、スムーズに本部が設置できるか訓練を実施する。 | 年1回 | ()月()日 | ()月()日 |
| 災害対策本部参集訓練 | 災害対策本部メンバーの参集ルールに従い、参集できるかどうか訓練を実施する。 | 年1回 | ()月()日 | ()月()日 |
| 通信機器操作訓練 | 自所内に導入している通信機器(衛星電話、IP無線等)が作動状況、操作方法等を確認する。 | 年1回 | ()月()日 | ()月()日 |
| バックアップデータに関する訓練 | バックアップしているデータや書類が利用できるか、バックアップ場所から取り出す訓練を実施する。 | 年1回 | ()月()日 | ()月()日 |
| 図上シミュレーション訓練 | ある災害シナリオを想定し、決められたルールに従って災害対応ができるか、シミュレーションにて訓練を実施する。 | 年1回 | ()月()日 | ()月()日 |

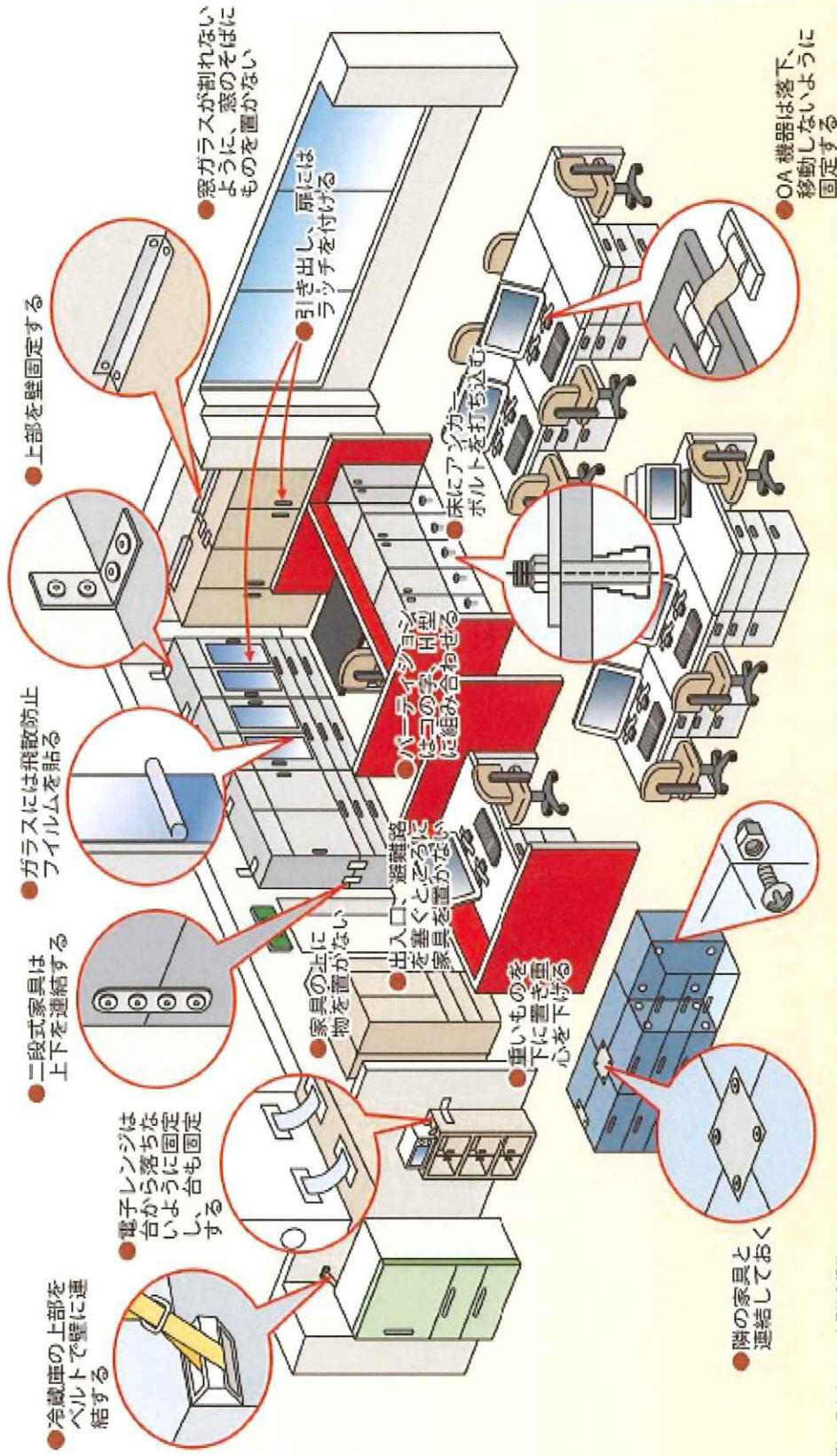
【参考⑩】自所地域のリスクの認識

下記URLのほか、国及び各市町村等が発表しているハザードマップ等を参考に、事前に自所を取り巻くリスクを認識しておきましょう

| 災害 | 調査項目 | 発行元 | コンテンツ | URL | 備考 |
|------|-----------------------|----------------------------|---------------------|---|-------------------|
| 地震 | 主要地震を調べる (規模・発生確率) | 地震本部 (政府地震調査 研究推進本部) | 長期評価 | http://www.jishin.go.jp/evaluation/longterm_evaluation/longterm_evaluation/summary/ | |
| | | 防災科学技術 研究所 | J-SHIS 地震ハザードステーション | http://www.jshis.bosai.go.jp/map/ | アプリあり 住所情報の活用 |
| | 震度分布を調べる (海溝型地震) | 国土交通省 | わがまちハザードマップ | https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/ | |
| | | 別府市 | 別府市 防災マップ | http://bousai.syoubou.bousai.go.jp/bousai/syoubou/bousai-map/deta | 洪水、土砂、津波 |
| | | 別府市 | 別府市 津波マップ | http://bousai.syoubou.bousai.go.jp/bousai/syoubou/tsun | 津波 |
| | 震度分布を調べる (活断層型地震) | 同上 | 同上 | 同上 | |
| | | 防災科学技術 研究所 | J-SHIS 地震ハザードステーション | http://www.jshis.bosai.go.jp/map/ | アプリあり 住所情報の活用 |
| | 津波浸水深を調べる | 国土交通省 | 重ねるハザードマップ | https://disaportal.gsi.go.jp/maps/?ll=38.479395,135.703125&z=3&base=pale&vs=c1j010u0 | 住所情報の活用 |
| | | 同上 | わがまちハザードマップ | https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/ | |
| | | 国土地理院 | 2万5千分の1 浸水範囲概況図 | http://www.gsi.go.jp/kikaku/kikaku40014.html | 東日本大震災の津波 浸水範囲 |
| 水災 | 主要河川を調べる | 国土交通省 | 川の防災情報 | http://www.river.go.jp/kawabou/ipKozuiMap.do?areaCd=82&gameId=01-0401&fldCtIParty=no | スマホ版は位置情報 活用 |
| | 想定浸水深を調べる | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 |
| | | 同上 | 重ねるハザードマップ | https://disaportal.gsi.go.jp/maps/?ll=38.479395,135.703125&z=3&base=pale&vs=c1j010u0 | 住所情報の活用 |
| | | 同上 | わがまちハザードマップ | https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/ | |
| 火山 | 火山の危険エリア等を 調べる | 国土交通省 | わがまちハザードマップ | https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/ | |
| 土砂災害 | 土砂災害の危険エリア を調べる | 同上 | 重ねるハザードマップ | https://disaportal.gsi.go.jp/maps/?ll=38.479395,135.703125&z=3&base=pale&vs=c1j010u0 | 住所情報の活用 |
| | | 同上 | わがまちハザードマップ | https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/ | |

オフィスの固定対策要領

オフィス家具等の転倒防止対策の例



社団法人日本オフィス家具協会提供

※東京消防庁「家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック—室内の地震対策—平成24年7月」より

水災における事前対策

| 平常時の対策 | |
|--|--|
| <p>施設管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建物の修繕計画を策定し、運用している。 建物全体としての健全な状態を維持するためには、部材の適切な修繕・更新周期に基づいて計画的に工事を行うことが重要である。スレートや板状鉄板の更新周期は概ね30年が目安とされている。 劣化が顕著になる前の予防保全、修繕費用の把握、工事時期の調整などが可能になる。 部材の劣化状況によっては、計画より前倒しでの対応が必要となることも想定されるため、予定の前年などに専門業者による点検を行った上で、工事実施時期を判断することが望ましい。 | <ul style="list-style-type: none"> 建物の定期点検項目を明確にし、劣化や損傷、不具合の箇所を修繕・解消している。 外装材のひび割れや穴 <input type="checkbox"/> 外装材や屋外設置物の留め金具の錆や緩み <input type="checkbox"/> 窓やシャッターのがたつき <input type="checkbox"/> 雨漏り箇所 <input type="checkbox"/> 屋上防水の劣化 <input type="checkbox"/> 排水系統の詰まり <input type="checkbox"/> 非常用発電機、排水ポンプの燃料補給・試運転 リスクが大きいと考えられる箇所に対策を施している。 間柱・小梁による窓枠周りの補強 窓ガラスへの飛散防止フィルムの貼り付け、あるいは強化ガラス・網入りガラスの採用、あるいは雨戸の設置 中柱設置によるシャッターの二面化、あるいは重量のあるシャッターへの取換え スレート、鉄板などの外装材の留め金具の増設 倒れそうな樹木の補強、あるいは除去 洪水危険の小さい場所へのデータサーバーや重要書類の保管庫の設置 重要データの複製 受電設備の嵩上げ 洪水センサー、風速計の設置 |
| <p>資機材・備蓄品</p> <p>施設・取寄品防護用</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 土のう <input type="checkbox"/> 止水板 <input type="checkbox"/> 防水シート <input type="checkbox"/> バケツ <input type="checkbox"/> パレット (保管品の嵩上げ用) <input type="checkbox"/> はしご <input type="checkbox"/> 針金 <input type="checkbox"/> ロープ <input type="checkbox"/> ガムテープ <input type="checkbox"/> 排水ポンプ <p>人命安全確保用</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ヘルメット <input type="checkbox"/> 長靴 <input type="checkbox"/> 手袋 <input type="checkbox"/> 雨合羽 <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> ゴムボート <input type="checkbox"/> 担架 <input type="checkbox"/> 拡声器 <input type="checkbox"/> トランシーバー <input type="checkbox"/> 従業員名簿 <p>事業継続・帰宅困難対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 非常用発電機 <input type="checkbox"/> 非常食 <input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 非常用トイレ <input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> 簡易間仕切り (プライベート空間の確保) <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 配置図 (建物や設備、保管品の設置場所が示されたもの) <input type="checkbox"/> 危険箇所図 (危険箇所が図面に示されたもの) | <p>行動計画・マニュアル</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前防災行動計画 (タイムライン) を策定している。 災害のピークから逆算した時間軸での対策 例: 台風最接近時を基準に、-48時間、-24時間、-12時間、-6時間、...、+3時間の実施事項の明確化 対策実行のきっかけの設定 例: 気象庁の各種注意報・警報が発表された際の実施事項の明確化 緊急時の行動基準・対応マニュアルを策定している。 避難場所の設定 <input type="checkbox"/> 安否連絡・確認方法 <input type="checkbox"/> 設備の安全な停止方法 事業継続計画 (BCP) を策定している。 中核事業の特定 <input type="checkbox"/> 目標復旧時間の設定 <input type="checkbox"/> 取引先との協議 <input type="checkbox"/> 代替策の用意 <p>訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> 大動訓練を実施している。 緊急時のピークから逆算した時間軸での対策 例: 緊急時の各種注意報・警報が発表された際の実施事項の明確化 図上訓練を実施している。 仮想の台風シナリオに基づいて、災害対策本部の情報伝達や意思決定がスムーズに行われるかシミュレーションする。 |

※MS&ADインターリスク総研発行レポート(2015年8月)より抜粋

【対策例】

<止水版の設置>



出典: 国土交通省「浸水被害防止に向けた取組事例集」より引用

<土嚢の設置>



出典: 国土交通省「家庭で役立つ防災」より引用

<水嚢と板による簡易止水版>



出典: 国土交通省「家庭で役立つ防災」より引用

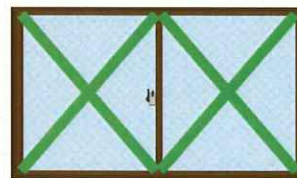
<排水路の確保>

落ち葉やごみを取り除き、排水路を確保する。



出典: 国土交通省「家庭で役立つ防災」より引用

<窓の養生>



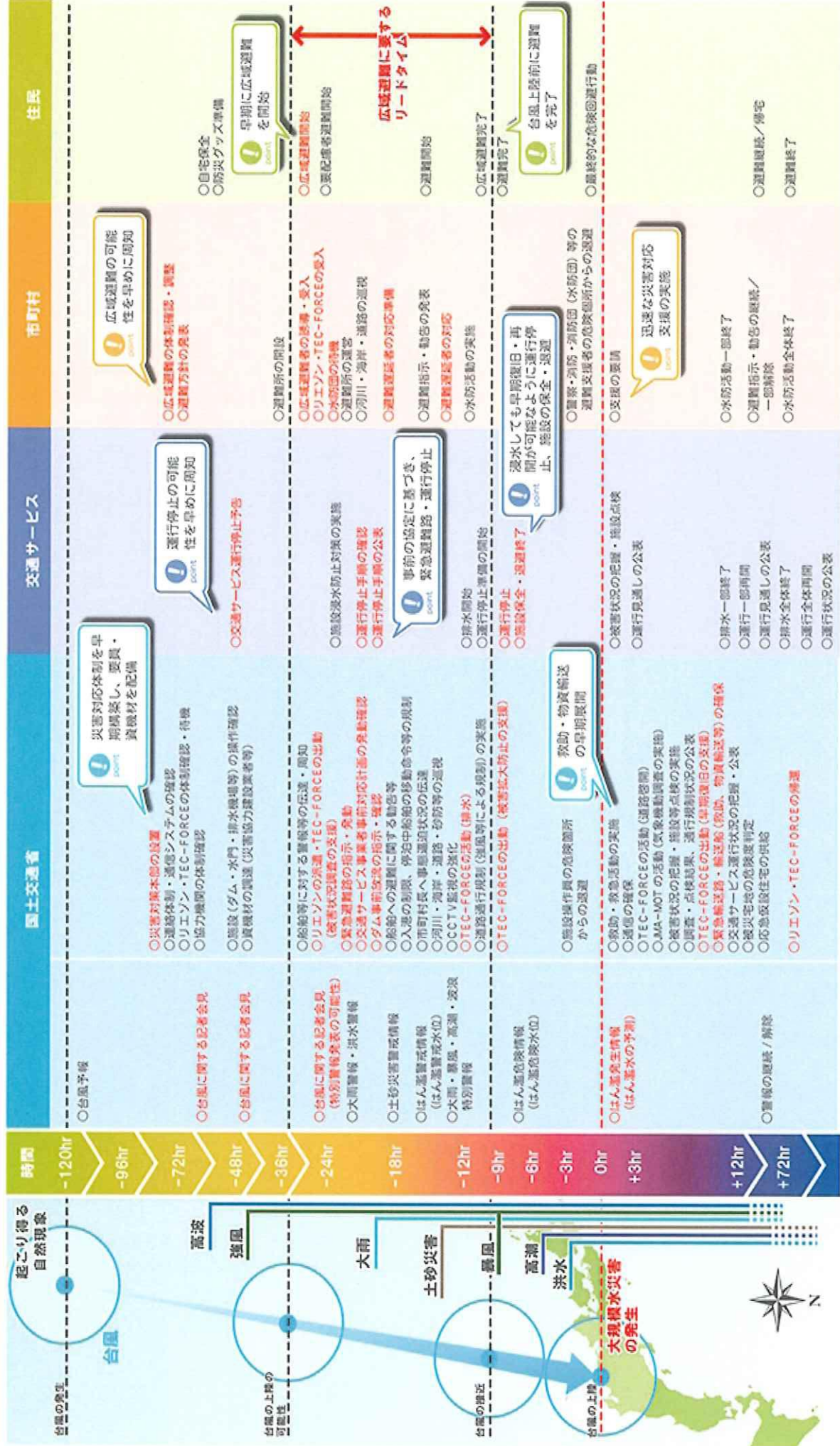
出典: 天災インフォ.comより引用

<排水ポンプの稼働>



出典: 国土交通省「浸水被害防止に向けた取組事例集」より引用

大規模水災害に関するタイムライン（防災行動計画）の流れ



※タイムラインに関わる関係機関、防災行動は多岐にわたりますが、本イメージは国土交通省の対応や広域避難と交通サービスの順目により整理したものであり、時間軸の設定、対応の実施などにあたっては、今後の検討、調整が必要になります。また、赤字は特に対応強化の必要と考えられる項目です。